

4月・5月の催し物

紙の博物館

☎ 893-0886

●開館時間 9:00～17:00

●休館日 毎週月曜日

(ただし、4月28日(月)は開館し、5月7日(水)は休館します。)

■販売コーナーは入館無料です。
■お得な年間観覧券があります。
お申込日から1年間有効です。
受付にて1,500円で販売中

○日本版画協会巡回展

4月2日(水)～4月13日(日)

第81回日本版画協会展入賞・入選作品の中から厳選した、60点以上の作品を展示します。リトグラフ、エッチング、木版など様々な版種や技法による版画表現をお楽しみください。

■ギャラリートーク■

展示作品の見どころや作家の紹介、鑑賞に役立つエピソードなどをお話します。

4月5日(土) 14:00～

日本版画協会 理事長

磯見 輝夫氏(武蔵野美術大学客員教授)

日本版画協会 理事

小林 敬生氏(多摩美術大学教授)

○緑の宝石会 石斛・風蘭・山野草・

小品盆栽・土佐の水石展

4月11日(金)～4月13日(日)

緑の宝石会の展示会です。山野草約20鉢、石斛約50鉢、風蘭約20鉢、小品盆栽約3席、土佐の水石約15席を展示販売します。

○第32回春の山野草展

4月18日(金)～4月20日(日)

いの町山野草保存会の展示会です。春の山野草・蘭科植物・シダ・柄物などあわせて約300鉢を展示販売します。

○第6回カンアオイと山野草展

4月26日(土)～5月6日(火)

カンアオイ保存会の展示会です。山野草100点・カンアオイ150点を展示販売します。

○第24回いの町和紙ちぎり絵サークル展

4月27日(日)～5月6日(火)

多くの方に、ちぎり絵の楽しさや和紙のすばらしさを知っていただこうと、ちぎり絵作品約40点を展示します。土佐和紙独特の繊維の長さや、重ね合わせることで生まれる色のニュアンスを巧みに生かす高度な技術には目を見張るものがあります。土佐和紙の魅力と作家の個性が織りなす「ちぎり絵」の世界をお楽しみください。

■土佐和紙ちぎり絵体験教室■

実施日 5月3日(土)・4日(日)・5日(月)

時間 10:00～15:00

参加費 100円(はがき)

250円(紙ざる)

作品募集

◇第7回いの美術展作品募集

搬入日時 5月31日(土)・6月1日(日)

9:00～16:00

搬入場所 紙の博物館

紙の町の町から新しい文化・芸術活動を興す取組です。新進作家の登竜門として紙工芸・写真・書道・絵画・工芸、立体の6部門を募集し、その入選作品約150点を、紙の博

物館に展示します。

問い合わせ

いの美術展実行委員会事務局

☎ 090-9554-8833

ギャラリー・コパ

☎ 893-1200

●開館時間 9:00～17:00

○ももたろうの生活骨董展

4月6日(日)～4月9日(水) 12:00

松山市、ももたろうの展示会です。古き良き品を現代生活にお洒落にディスプレイしていただきたいと、生活骨董品、古民具、古布、リメイク洋服など約300点を展示販売します。

○まったりと生活骨董&古布展 17

4月18日(金)～4月20日(日)

日曜市でおなじみの古美術高陽堂の展示会です。江戸～昭和の漆器、陶磁器、古布着物や家具、戦前戦後のレトロな生活雑貨など約500点を展示販売します。

○夏の和布展

4月26日(土)～5月5日(月)

土佐市、浪漫堂の展示会です。人気の和布素材で、一点一点手作りの着心地の良い生活着を中心に帽子やバッグ、アクセサリーなど約300点を展示販売します。

○親子三代手作り展

5月9日(金)～5月12日(月)

高知市の100歳になられた浜田辰位さんは和紙で作った創作人形を展示され、娘さんの森元礼子さんとお孫さんの比奈岡正子さんは、古布や着物などをリメイクした洋服や袋物など、約200点を展示販売します。



高知国際版画トリエンナーレ展あれこれ



第5回高知国際版画トリエンナーレ展(2002年3月16日～4月21日)

第5回展の特徴は、地理的条件など都会と比較すると不利は否めないこの版画展に、より多くの人が足を運んでくれるように地元における盛り上げを図る取組を行ったことにあるといえます。

第3回、4回展と県外(大阪)で行ってきた審査会を高知で行うこととし、それまで委託してきた様々な作業を地元関係者自らの手で行いました。

多くの関係者の方々の努力と熱意によって続いてきたこの取組は、第8回展の審査長小林敬生氏に「トリエンナーレ20年の歴史は文化事業に対する土佐人の心意気の歴史であるともいえる。(2011年10月7日付け高知新聞掲載)」と評されました。

～第5回大賞作品～



作品名 「ARCHITECTURE OF THOUGHT」思考の設計

作家名 Softic Tanja

国名 アメリカ

技法 intaglio

～土佐和紙賞～



「天空の孤独」
三塩 英春(日本)

第4回展から新設された「土佐和紙賞」は2点選ばれました。



「From Collected Poems of Tagore "God grows weary of great kingdoms, but never of little flowers."」
佐藤 完児郎(日本)

第9回審査会： 5月24日(土)～5月25日(日)

第9回展覧会： 10月11日(土)～11月30日(日)

主催：土佐和紙国際化実行委員会(事務局:いの町の紙の博物館内)